

感動のPTA講演会・人権教育参観日 11/20



係の宮崎先生がご本人の講演を聴いて、ぜひにとお願いしたのが、今回講師の宮越陽子さんでした。

11歳というあまりにも短い生涯の大半を病気と闘いながら過ごした娘さんの姿を伝えて下さり、「授けられた命」「生きることとその意味」「惜しみない他者への愛」について考える時間をいただいた素晴らしい時間でした。図書館の本「電池が切れるま

で」や、宮越さんが書かれた本が連日借し出されていて、参加した高学年児童皆にも大変印象に残ったお話になったことがわかります。

「なかよし月間」として各学級でも自分や友達を大事にすることを学ぶ授業が行われました。保護者の方々も参加の活動もありました。



廊下には「なかよしの木」がたくさんの実をつけています。この実は友達からの暖かいことばや、うれしいことば、親切にしてくれたことが、一つ一つの実になります。一年生も一生懸命書いて、立派な「なかよしの木」にしました。



インフルエンザによる学校対応へのご協力に感謝します。

11月第2週から本校でもインフルエンザの罹患者が増え、拡大防止の対応をする必要が出てきました。幸い重い症状となるケースは今までにありませんが、急激な感染拡大となることは医療機関等への負担となることもあり、保護者の皆様方にはすでにお知らせしましたように学級の2割程度の感染わかった時点で、学級毎の休業(学級閉鎖)として感染拡大防止に対応しています。

現在まで6年1組(11/10~15)、2年1,2組(11/20~26)、4年2組(11/24~29)の3学年4クラス

スにわたり学級閉鎖となりました。これまでの新型インフルエンザの罹患者は 37名 となり全校の約16%になります。 幸い罹患したお子さんも軽快するようで、他のお子さんも含めて多くは元気な状態で家庭で過ごすことになりましたが、この点についてもご理解とご協力を現在までいただいております。

なお、今後は季節性のインフルエンザ流行も心配され、学習時間の確保が必要になることも予想されます。行事中止の他、日課を変更し授業時間を増やしたりする対応も出てくるとことをご承知ください。



市の交流員ジェームズ先生他、県国際課から中国、韓国の交流員も来て下さり、学校や文化の違いを知りました。



中国の新学期は10月！



ハングルで名前を書いたり、韓国のじゃんけんをしました。



生に新記録が生まれる大会となり、交流活動はすべてと行事は寂しい今月です。



11/4 マラソン大会は好天に恵まれ「自分に勝つ」ことを目標に千曲川堤防を走り6年生と1年生と1年

りました。しかし、翌週から学で中止。 焼きいも大会も学年ご

11月

行事

PTA

活動



これまでの更級小PTA活動に対して文部科学大臣の表彰をいただきました。一年置きの学友林PTA作業を手際よく進めていただきました。うさぎ小屋、校庭の堆肥置場もきれいに整備され感謝です。

